

# 付加価値創造 わが社の経営イノベーション 第4回

## 「夢」を力に! フィットネスで日本を元気に、笑顔に!

株式会社ドリームゲート (山形県山形市)

どこにでもある普通のフィットネスクラブにはあらず。医学的根拠に基づいたメディカルフィットネスを提供できる国内でも数少ないフィットネスクラブなのである。運営するのは山形市にある「株式会社ドリームゲート」(以下、ドリームゲート)である。店舗名は「ホットヨガ&フィットネススペースGill(ジル)」。

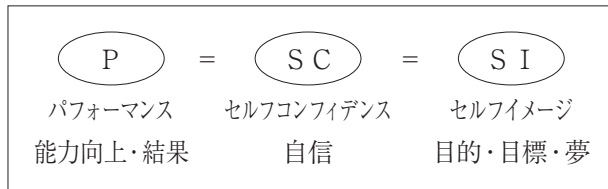
ドリームゲートの事業内容は、フィットネスクラブ運営の他、メディカルフィットネスコンサルタント業、運動特化型介護福祉施設のコンサルタント業、インストラクター養成・派遣事業など、多岐にわたる。設立は平成24年5月でまだ歴史は浅いが、会員数はなんと850名を超える。ここまでお客様の支持を得ている理由は3つあり、それがドリームゲートの強みとも言える。1つは、県内初のホットヨガ専用スタジオを併設し、



代表取締役  
村上 勇氏

ヨガを中心として、これまでのフィットネスクラブにはない専門性を打ち出していること。2つ目は、医学的根拠に基づいたメディカルフィットネスを提供していること。3つ目は、専門性の高いスタッフの指導が受けられることである。ドリームゲートのこれら3つの仕掛けについて、代表取締役の村上勇氏にいろいろと話を聞くことができた。

### ■ドリームゲートのフィットネス概念



これは、村上社長が考える「お客様に提供するフィットネス」を確立させるための方程式である。「目的や目標、夢が具体的にあればあるほど仕事や運動などさまざまな行動の効率が上がり、自信につながる。そして結果にも結びつく。」これがドリームゲートが考えるフィットネスの概念である。

### ■目標の具現化のためにお客様の健康状態まで把握する

運動しながら効果を計り、自信を持ってもらい、きちんと結果を出すことでお客様の能力発揮につなげていくことにより、お客様の持っている目標や夢、すなわちフィットネスを行う目的を達成するお手伝いを行っている。

「全国には数多くのフィットネスクラブがあるが、当社は一味違う。アンケートや会話からお客様の目的をお聞きして運動プログラムを作るのは他でもやっているが、当社に対応のきめ細かさが違う。当社独自のマニュアルに基づき、結果が出るまで徹底してフォローを行う。健康状態や生活習慣が改善されているかについても把握し、一人ひとりに合った運動プログラムを提供しています。これがパーソナルトレーニングというマンツーマンの運動指導に生かされているんです」と村上社長は言う。

### ■ヨガ中心のプログラムに特化

ドリームゲートはヨガを中心としたプログラムに特化した、県内初のフィットネスクラブである。世界的にも有名なヨガの指導者であるケン・ハラカマさんの指導者養成コースやレッスンが受けられるのは東北でも珍しい。このようにヨガに特化できたのは、「ヨガを通じてすべての人の健康づくりをお手伝いしたい。運動の苦手な人でも、運動が初めての人でも、自分と向き合い、自分のペースでできるのがヨガの特性である。ヨガをより身近な存在にしたいというドリームゲートの考え方にお客様が共感して下さったおかげとも言えるのでは」と村上社長は言う。



店舗 ホットヨガ&フィットネススペースGill



ホットヨガ フィットネスの様様

### ■医療機関との連携によるお客様サービス

前述の通り、医学的根拠を付加させたメディカルフィットネスを提供している数少ない会社なのだが、お客様を満足させている仕掛けは次のようなものだ。

医療機関との連携により、お客様の不安を解消できる体制を万全に構築している。ドリームゲートは、産婦人科・美容整形外科・歯科・整形外科・脳外科、接骨院などのさまざまな医療機関と連携している。これらの提携事例について村上社長に尋ねると、「例えば、お客様が“おめでたです”となったら、どんな運動プログラムを提供するべきかということです。どういう運動を続けていいの?と聞かれたら説明に根拠があった方が良いでしょう。」そこで、産婦人科の先生からアドバイスや運動処方箋を頂き、それに基づいた運動プログラムを実践する。「お客様が困ったまま、良く分からないままに運動するのはダメだと思っています。ドリームゲートは安心・安全を提供したいのでこうやっています」と言う。

また、産婦人科以外の医療機関との連携についても尋ねると、「スタッフがお客様に、体調はどうですか、どこか違和感はありませんか、と積極的に話しかけます。そこで不調を聞いたときはすぐに専門のドクターのアドバイスをもらいます。こんな感じで、料金とか時間をサービスするよりも、安全・安心を提供していきたいんです。医療機関からのアドバイスはサービスなのでもちろん追加料金はかかりません。そのために医療機関と正式に業務提携しているんですよ」と返ってきた。

### ■レベルの高いスタッフが指導

「医学的根拠を付加したフィットネス提供」を行うため、教養が豊富で指導スキルの高いスタッフがそろっている。お客様一人ひとりの運動プログラムを作るのはスタッフであり、フィットネスクラブの評価はスタッフによるところが大きい。ドリームゲートのスタッフは、指導経験が豊富でスキルが高いことに加えて、皆が後述するような資格を有して

いる。社員は常勤9名、提携インストラクターが5名。常勤社員の内5名が体育教師の免許を持ち、ほか全員もヨガとピラティスの指導資格を有している。そのようなスタッフがお客様としっかり向き合い、運動指導のみならず、お客様の体調まで気かけながら最大限効果の上がるレッスンや運動プログラムを提供している。スタッフが提供している教養範囲は、健康づくり、競技スポーツ、栄養学、リハビリ学、心理学にまで及び、すべてにおいてプロなのである。参考までに紹介すると、山形交響楽団音楽監督で東京交響楽団正指揮者である飯森範親氏や、世界で一番レベルの高いといわれるイタリアの地で戦うレーシングドライバーの黒田吉隆選手もドリームゲートがサポートしているメンバーの一人である。ヨガの指導においても、「ヨガは自分と向き合うことで心と体をつなぐもの。しかし、自分と向き合うためには自分を知る必要がある。だから外からの刺激が大切です。スタッフのレベルというよりも、スタッフの人間力が顧客満足につながるのです」と語った。

### ■地域密着活動を通じてのドリームゲートの夢

村上社長はこれまで、介護事業所や学校、病院などで、医学的根拠に基づくトレーニングの普及活動を行い、アスリートの指導や地域スポーツ振興に貢献する活動をスタッフと



小学校での運動指導

ともに行っている。例えば、地域総合型スポーツクラブや各市町村主催の運動教室、小・中・高校などの教育機関での運動指導におもむいている。社長は「依頼があればどこにでも行くのがドリームゲートのスタイルです。健康づくりは街づくり。介護の前段階としての健康づくりは活力を生み、街を元気に再生させる力を持っていると思います。病気は治すのではなく防ぐと考え、スタッフとともに運動、フィットネスを通じて、街を、人を、元気にしていきたい」と力強く語った。

(フィデア総合研究所 丹野竜太郎)

### 株式会社ドリームゲート

代表取締役 村上 勇

従業員：9名 本社：山形市西田2-24-50

業種：健康・フィットネス関連メディカルフィットネス